

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 1 月 16 日(2024.1.16)

【公開番号】特開 2023-126697(P2023-126697A)
【公開日】令和 5 年 9 月 7 日(2023.9.7)
【年通号数】公開公報(特許)2023-169
【出願番号】特願 2023-120231(P2023-120231)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 1 月 5 日(2024.1.5)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

所定条件の成立に基づいて所定図柄の変動を行い、該所定図柄の変動の結果に基づいて所定の利益を付与する遊技機であって、

所定の第 1 発光装飾部と、

前記第 1 発光装飾部とは別部材からなる第 2 発光装飾部と、

前記第 1 発光装飾部と前記第 2 発光装飾部を特定の多色発光態様で発光させる多色発光制御手段と、

を備え、

前記多色発光制御手段は、前記所定図柄が非変動となっている特定期間で前記第 1 発光装飾部と前記第 2 発光装飾部とを前記特定の多色発光態様で発光させるものであり、前記第 1 発光装飾部に不具合が生じて前記第 1 発光装飾部が前記特定の多色発光態様で発光できない状態であっても前記第 2 発光装飾部については前記特定期間に前記特定の多色発光態様で発光させることが可能であり、

30

前記第 2 発光装飾部が当該遊技機から取り外されても異常と判定されないものであって、

さらに、少なくとも前記第 1 発光装飾部の光量を調整可能な光量調整手段を有することを特徴する遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 0 7
【補正方法】変更
【補正の内容】

40

【0 0 0 7】

上記した目的を達成するために、請求項 1 に係る発明においては、
所定条件の成立に基づいて所定図柄の変動を行い、該所定図柄の変動の結果に基づいて所定の利益を付与する遊技機であって、

所定の第 1 発光装飾部と、

前記第 1 発光装飾部とは別部材からなる第 2 発光装飾部と、

前記第 1 発光装飾部と前記第 2 発光装飾部を特定の多色発光態様で発光させる多色発光制御手段と、

50

を備え、

前記多色発光制御手段は、前記所定図柄が非変動となっている特定期間で前記第1発光装飾部と前記第2発光装飾部とを前記特定の多色発光態様で発光させるものであり、前記第1発光装飾部に不具合が生じて前記第1発光装飾部が前記特定の多色発光態様で発光できない状態であっても前記第2発光装飾部については前記特定期間に前記特定の多色発光態様で発光させることが可能であり、

前記第2発光装飾部が当該遊技機から取り外されても異常と判定されないものであって、さらに、少なくとも前記第1発光装飾部の光量を調整可能な光量調整手段を有することを特徴とする。

10

20

30

40

50